

第53回四国地区高等専門学校 体育大会要項

- 1 主催 弓削商船高等専門学校 阿南工業高等専門学校
香川高等専門学校高松キャンパス 高知工業高等専門学校
新居浜工業高等専門学校 香川高等専門学校詫間キャンパス
- 2 共催 四国地区高等専門学校体育協議会
- 3 後援 徳島県教育委員会, (公財) 徳島県体育協会, 阿南市, 阿南市教育委員会, 阿南市体育協会, 徳島新聞社, 四国放送, NHK徳島放送局
高知県, 高知県教育委員会, (公財) 高知県体育協会, 高知市, 高知市教育委員会, 高知市体育会, 南国市, 南国市教育委員会, NHK高知放送局, 高知新聞社, RKC高知放送, KUTVテレビ高知, KSSさんさんテレビ, エフエム高知
香川県, 香川県教育委員会, (公財) 香川県体育協会, 高松市, 高松市教育委員会, 高松市体育協会, 善通寺市, 善通寺市教育委員会, 善通寺市体育協会, NHK高松放送局, 四国新聞社
愛媛県, 愛媛県教育委員会, (公財) 愛媛県体育協会, 新居浜市, 新居浜市教育委員会, 新居浜市体育協会, 上島町, 上島町教育委員会, 上島町体育協会, 西条市, 西条市教育委員会, (公財) 西条市体育協会, 愛媛新聞社, NHK松山放送局, 南海放送, 愛媛朝日テレビ, テレビ愛媛, あいテレビ, ハートネットワーク
- 4 担当校 弓削商船高等専門学校 電話(0897)-77-4621
- 5 開催校 香川高等専門学校高松キャンパス 高知工業高等専門学校
新居浜工業高等専門学校 香川高等専門学校詫間キャンパス
阿南工業高等専門学校 弓削商船高等専門学校
- 6 大会期日 平成28年7月1日(金)～3日(日), 8日(金)～10日(日)
[ただし, ラグビーフットボールは11月13日(日)]

7 競技種目・競技開催日・開催校・競技会場

| 競技種目 | 競技開催日 | 開催校 | 競技会場 |
|--------|------------------|--------|---|
| 陸上競技 | 7月9日(土)・10日(日) | 弓削商船高専 | 西条市ひうち陸上競技場 |
| バレーボール | 男子 7月2日(土)・3日(日) | 高知高専 | 高知県立県民体育館 |
| | 女子 7月2日(土)・3日(日) | | 高知県立県民体育館 |
| ソフトテニス | 7月9日(土)・10日(日) | 阿南高専 | 徳島県南部健康運動公園テニスコート (雨天時は阿南高専第一・第二体育館) |
| 卓球 | 7月9日(土)・10日(日) | 高知高専 | 南国市立スポーツセンター |

| 競技種目 | 競技開催日 | 開催校 | 競技会場 |
|------------|----------------------|--------|-----------------|
| サッカー | 7月9日(土)・10日(日) | 阿南高専 | 徳島スポーツビレッジ |
| バスケットボール | 男子 | 香川高専高松 | 高松市牟礼総合体育館 |
| | 女子 | | 高松市牟礼総合体育館 |
| 柔道 | 7月10日(日) | 香川高専高松 | 香川県立武道館柔道場 |
| 剣道 | 7月9日(土)・10日(日) | 弓削商船高専 | 弓削商船高等専門学校第二体育館 |
| 硬式野球 | 7月8日(金)・9日(土)・10日(日) | 新居浜高専 | 新居浜市営野球場 |
| 水泳 | 7月9日(土)・10日(日) | 新居浜高専 | 新居浜工業高等専門学校プール |
| テニス | 7月1日(金)・2日(土)・3日(日) | 香川高専詫間 | 香川県総合運動公園テニスコート |
| バドミントン | 7月8日(金)・9日(土) | 香川高専詫間 | 善通寺市民体育館 |
| ラグビーフットボール | 11月13日(日) | 阿南高専 | 徳島市球技場 |
| ハンドボール | 7月3日(日) | 阿南高専 | 徳島市立体育館 |

8 参加人員

| 競技種目 | 監督 | コーチ | マネージャー | 男子選手 | 女子選手 | 計 | 備考 |
|------------|----|-----|--------|------|------|----|---------------|
| 陸上競技 | 1 | 1 | 1 | 34 | | 37 | |
| バレーボール | 男子 | 1 | 1 | 14 | | 17 | |
| | 女子 | 1 | 1 | | 14 | 17 | |
| ソフトテニス | 1 | 1 | 1 | 12 | 8 | 23 | |
| 卓球 | 1 | 1 | 1 | 10 | 4 | 17 | |
| サッカー | 1 | 1 | 1 | 20 | | 23 | |
| バスケットボール | 男子 | 1 | 1 | 15 | | 19 | アシスタントコーチ1名含む |
| | 女子 | 1 | 1 | | 15 | 19 | アシスタントコーチ1名含む |
| 柔道 | 1 | 1 | 1 | 11 | 2 | 16 | |
| 剣道 | 1 | 1 | 1 | 10 | 5 | 18 | |
| 硬式野球 | 1 | | 1 | 18 | | 21 | 部長1名含む |
| 水泳 | 1 | 1 | 1 | 21 | | 24 | |
| テニス | 1 | 1 | 1 | 10 | 6 | 19 | |
| バドミントン | 2 | | 2 | 12 | 6 | 22 | |
| ラグビーフットボール | 1 | 1 | 1 | 25 | | 28 | |
| ハンドボール | 1 | 1 | 1 | 16 | | 20 | チーム役員1名含む |

9 開会式・閉会式

- (1) 総合の開会式及び閉会式は実施しない。
- (2) 種目別開会式及び閉会式については、各競技種目別実施要項による。

10 参加資格 四国地区高等専門学校体育協議会加入の高等専門学校の学生とする。

11 参加申込 各競技種目別実施要項による。

12 競技方法

- (1) 種目別学校対抗競技とする。
- (2) 競技種目別実施要項による。
- (3) 荒天等及び突発的事故により競技ができない場合の措置について
 - ア 該当種目の専門部長が、専門部委員及び審判長を招集して審議し、最終決定を開催校校長が行う。
 - イ 中止した種目の全国大会出場については、専門部長を中心として専門部委員で審議し、最終決定を開催校校長が行う。
- (4) その他、競技運営上問題が生じたときは、該当種目の専門部長が専門部委員及び審判長を招集し審議し、最終決定を開催校校長が行う。

13 競技の組合せ

各競技種目別実施要項による。

14 表彰

- (1) 総合表彰
 - ア 総合優勝校に、表彰状及び優勝旗を授与する。
 - イ 準優勝校に、表彰状及び準優勝トロフィーを授与する。
 - ウ 優勝旗及び準優勝トロフィーは、持ち回りとする。
 - エ 返還は、四国地区高等専門学校体育大会陸上競技の開会式で行う。
 - オ 表彰は、四国地区高等専門学校総合文化祭において行う。
- (2) 団体表彰
 - ア 優勝チームに、表彰状、優勝杯及びメダルを授与する。
(メダルについては、陸上競技及び水泳を除く。)
 - イ 準優勝チームに、表彰状を授与する。
 - ウ 優勝杯は、持ち回りとする。返還の際、レプリカを授与する。
- (3) 個人表彰
各競技種目の個人戦の1位に、表彰状及びメダルを、2・3位に、表彰状を授与する。

15 総合順位の決定方法

- (1) 競技種目（7の競技種目に記載された団体種目で参加校が4校以上の種目）の得点合計の順位によって総合順位を決定する。
- (2) 各競技種目の得点は、競技参加校が6校の場合は、1位6点、2位5点、3位4点、4位3

点、5位2点、6位1点とし、参加校が5校以下の場合には、参加校数に応じて各順位得点を減じる。引き分け又は雨天等のため順位決定戦が行われなかった場合は、順位得点の合計を等分する。

(3) 総合得点が同点の場合は、競技種目の上位入賞種目数の多寡による。

(4) 雨天等のために中止となった種目については、得点の対象から除外する。

16 全国大会出場資格

本大会における成績により、地区代表として推薦され、かつ、学校長の出場証明書及び健康診断証明のある者とする。

なお、地区代表として推薦する者は、次のとおりとする。

(1) 陸上競技は、以下の表のとおりとする。

| | | 全国出場資格 | 標準記録 |
|--------|------------------------------------|--|--|
| 男 子 | 従来の種目 | 各種目 上位3名 ＋ 開催校（地区）1名 | |
| | 400mH 棒高跳び | 有効期間内の公認記録における上位24位以内 H27年1月1日～H28年7月24日 | 59秒99 3m50 |
| | 3000mSC | 有効期間内の公認記録における上位32位以内 H27年1月1日～H28年7月24日 | 10分30秒 |
| | 4×100mR 4×400mR | 各地区上位2チーム以内 ＋ 有効期間内における公認記録の上位7チーム H28年4月1日～H28年7月24日 ＋ 開催校（地区）1チーム | |
| 女 子 | 従来の種目 | 各種目 上位2名 | |
| | 200m 100mH 走高跳 円盤投 やり投 | 有効期間内の公認記録における上位16位以内 H27年1月1日～H28年7月24日 | 29秒00 22秒00 1m35 23m00 25m00 |
| | 3000m | 有効期間内の公認記録における上位16位以内 H27年1月1日～H28年7月24日 但し、16名に満たない場合は、駅伝の区間記録を含むロード種目を参考とする。 | 12分30秒 |
| | 4×100mR | 他高専との混成チームも可 出場チーム数の設定はしない。 H28年4月1日～H28年7月24日 | 55秒99 |

(2) バレーボール男子、バレーボール女子、ソフトテニス、卓球、サッカー、バスケットボール男子、バスケットボール女子、柔道、剣道男子、剣道女子、硬式野球、テニス、バドミントン男子、バドミントン女子、ラグビーフットボール、ハンドボールの団体競技戦にそれぞれ優勝したチーム。ただし、卓球（1.75枠）、サッカー（1.5枠）、バスケットボール男子、剣道男子、剣道女子、バドミントン男子、バドミントン女子は準優勝したチームも出場。

- (3) ソフトテニスのダブルスは、男子上位3ペア、女子は上位2ペア以内、女子シングルスは、上位2名以内。
- (4) 卓球の個人戦は、男子はシングルス上位2名、ダブルス上位2組、女子はシングルス上位2名以内、ダブルス上位2組以内
- (5) 柔道の個人戦は、男子は各階級（60kg級、73kg級、90kg級、90kg超級）それぞれ上位2名、女子は各階級（48kg級、52kg級、63kg級、63kg超級）それぞれ上位3名以内
- (6) 剣道の個人戦は、男子上位4名、女子は上位3名以内
- (7) テニス男子の個人戦は、シングルス上位2名、ダブルス上位2組、テニス女子の個人戦は、シングルス上位2名以内、ダブルス上位2組以内
- (8) バドミントン男子の個人戦は、シングルス上位2名、ダブルス上位2組、バドミントン女子の個人戦は、シングルス上位2名以内、ダブルス上位2組以内
- (9) 水泳は、男子は各種目上位3名、リレーは2チーム、女子は各種目上位2名以内、リレーは2チーム
- (10) 地区代表として1名（女子は含まない。）も推薦されない学校については、その学校の最も優れた個人競技のいずれかの1種目（陸上競技1名、ソフトテニス1組、卓球シングルス1名又はダブルス1組、柔道1名、剣道1名、テニスシングルス1名又はダブルス1組、バドミントンシングルス1名又はダブルス1組、水泳1名）の選手（女子は除く。）を該当校が選考して出場させることができる。

17 代表者会議

各競技種目別実施要項による。

18 選手の変更

参加申込後の選手の変更は原則として認めない。ただし、特別の理由があるときは、代表者会議で認めることがある。（変更願は、開催校所定の様式による。）

19 大会分担金

分担金は、徴収しない。

20 その他

- (1) 競技中の選手の負傷については、開催校側が応急処置を施すが、その後の責任は負わない。
- (2) 選手の不測の事故に備えて、健康保険証を必ず持参すること。
- (3) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して申し込み時に開催校学生担当課まで申し出ること。